

患者さん・ご家族へ

### 後方視的研究へのご協力をお願い

岐阜大学腫瘍外科では、過去に下記のような診療を受けていただいた患者さんのデータを用いた後方視的観察研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**研究課題名:** 膵癌切除後肺転移の臨床病理組織学的特徴に関する後ろ向き観察研究

**研究目的:** 膵癌切除後肺転移症例の疫学的特徴を明らかにするとともに、最適な治療法を探索することを目的としている。

**研究概要:** 膵癌切除後肺転移症例の原発巣所見、術後治療、再発後の治療を解析し、再発や予後との関連性を明らかにする。また同時期に肺転移以外の遠隔転移再発(肝、腹膜、脳、骨)をきたした症例を含む切除全例を集計し、肺転移症例と比較する。

### 研究に用いる資料・情報の種類:

#### ① 膵癌肺転移の記述疫学データ

- ・ 膵癌肺転移症例背景因子;年齢, 性別, BMI, ASA score, 併存疾患(糖尿病、膵炎), 原発 巣術前腫瘍マーカー(CEA, CA19-9, DUPAN2, SPAN1)、他臓器再発部位
- ・ 膵癌原発巣に関するデータ;術前化学療法の有無、術前放射線治療の有無、膵癌切除術式、原発巣病理組織学的所見、術後合併症、術後補助化学療法の有無(開始時期、投与期間、レジメ)
- ・ 膵癌肺転移巣に関するデータ;再発までの期間(膵癌切除後無再発生存期間)、発見時腫瘍マーカー(CEA, CA19-9, DUPAN2, SPAN1)、転移巣の大きさ(最大腫瘍径)、転移巣の数、両葉あるいは片葉、肺門リンパ節転移の有無、再発後生存期間

#### ② 膵癌肺転移に対する外科治療データ

手術時期(膵癌原発巣切除からの期間)、術式(開胸、胸腔鏡下、切除範囲、リンパ節郭清の有無)、手術時間、出血量、術後合併症の有無、死亡率、在院日数、肺転移巣の病理組織学的所見、術後補助化学療法の有無(使用薬剤・投与期間)

#### ③ 膵癌肺転移に対する化学療法データ

選択薬剤、投与期間

### 調査内容:

全生存期、肺転移再発率、肺転移再発までの期間、肺転移治療後生存期間、肺転移治療後無再発生存期間、肺転移治療後再発率、再発形式、生存期間、肺転移後生存期間治療成績(再発率、再発形式)

**対象となる患者:** 2010年1月1日から2014年12月31日までに当科で膵癌にて外科的切除が施行された方

**研究実施期間:** 承認日 ~ 2021年5月31日

### **研究への参加辞退をご希望の場合:**

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や個人を特定できる情報は一切公表いたしません。しかしながら、様々な理由により本研究への協力を中止される場合には、遠慮なく担当医師へご連絡下さい。本研究への参加は患者さんの自由意思であり、協力の中止を希望されても患者さんが不利な扱いを受けることは一切ありません。協力を中止される方は、上記の期間内に下記の担当医師へご連絡下さい。なお、期間の後でも、可能な限りご希望に沿って対応いたします。いつでも相談窓口(担当医師)にご相談下さい。

### **研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者および岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

岐阜大学医学部腫瘍外科 臨床講師 今井 寿  
連絡先: TEL:058-230-6233、 FAX:058-230-1074

[研究代表者]

横浜市立大学医学部 消化器・腫瘍外科学 教授 遠藤 格

[研究事務局]

横浜市立大学医学部 消化器・腫瘍外科学 講師 森 隆太郎、助教 村上 崇  
〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦 3-9  
電話:045-787-2650